

募集要項

■ 配付書類

●立教大学所定の書類

- (1) 募集要項(本紙)
- (2) 日本学生支援機構 奨学金申請書
- (3) 提出が必要な書類について
- (4) 日本学生支援機構奨学金 学業成績基準について
- (5) 学修計画書
- (6) 出願書類チェック表(茶封筒)
- (7) 生計維持者の転職に伴う家計基準再審査について

●日本学生支援機構の書類

- (8) 貸与奨学金案内(大学等)
- (9) 貸与奨学金「確認書兼個人情報取扱いに関する同意書」
※(8)の巻末に掲載
- (10) スカラネット入力下書き用紙【貸与奨学金のみ申込み用】
※(8)に挟み込み
- (11) 「マイナンバー提出書」のセット

■ 出願～採用までの流れ

- ① 二次採用の募集要項を受け取る <9/19-9/30>
- ② 面談予約をとる(電話受付) <9/19-9/30>
- ③ 必要書類を不備なく揃え、大学で面談を受ける <9/26-10/3>
・左記(3)、(6)を参照し、該当する書類を持参
※(6)も面談に持参する
- ④ 出願書類に不備がなければ大学からインターネット入力用ID・パスワードを受け取る
- ⑤ インターネットによるスカラネット入力(スカラネット入力下書き用紙参照) <入力期日10/25(金)>
- ⑥ マイナンバーを日本学生支援機構に提出(郵送) <スカラネット入力後 1週間以内>
※10月31日(木)必着
- ⑦ 採否結果が大学から届く <12月下旬ごろ>
※採用の場合は12月11日(水)に初回振込
- ⑧ 奨学生証・返還誓約書が配付される <12月下旬>
- ⑨ 返還誓約書を大学に提出する <1月下旬>

■ 出願に必要な書類

出願希望の奨学金により提出する書類が異なります。『貸与奨学金案内(大学等)』(以下、「案内冊子(貸与)」と記載。)を確認のうえ、「出願書類チェック表(茶封筒)」のチェックリストを活用し、提出物を確認してください。

1. 奨学金の概要

出願希望に応じて「案内冊子(貸与)」を確認し、制度を理解したうえで出願してください。

2. 出願資格及び推薦基準

- ・ 出願希望に応じて「案内冊子(貸与)」を確認してください。
 なお、学業成績基準については、配付資料「学業成績基準について」記載の内容が推薦基準となります。
 2024年度秋学期を休学する方は出願できませんので、復学後、募集時に出願してください。

3. 出願手順及び出願時の注意点【出願時に面談実施(要予約)】

- ・ 出願希望に応じて「案内冊子(貸与)」を確認してください。
 以下に、貸与の出願に係る注意点から一部を取り上げて記載します。

【貸与奨学金に関する注意点】

- ・ 申込時に保証制度を選択します。人的保証を選択する場合は、出願前に連帯保証人(原則として父母のいずれか)・保証人(原則として父母を除く4親等以内で65歳未満の成年親族)に選任する方の承諾を必ず得ておく必要があります。申込後の人物変更はできません。連帯保証人・保証人を選任できない場合は、機関保証を選択してください。
- ・ 申込時に貸与月額を選択しますが、貸与中も月額を変更することが可能です(人的保証選択者が月額を増額する場合、連帯保証人・保証人の署名捺印(実印)及び両人の印鑑登録証明書の提出が必要)。
- ・ 第二種の貸与開始月は、2024年10月～2025年3月から選択できます。採用後は貸与始期の変更ができませんのでよく考えて選択してください。
- ・ 生計維持者が2023年度以降に転職している場合も、原則としてマイナンバーより確認できる税情報に基づき家計審査を行います。ただし、転職により生計維持者の収入が減少している場合、税情報に基づいた家計審査において、第一希望の奨学金の家計基準を満たさないと判定された場合に限り、希望により、再審査が行われます。その場合転職後の収入証明書(給与明細・帳簿等)を日本学生支援機構へ提出する必要があります。また再審査については奨学金の採用までに通常より1か月～2か月程度の時間を要しますのでよく考えて希望してください。
- ・ 今年度より、「第一種奨学金(海外協定派遣対象)」及び「第二種奨学金(短期留学)」の募集が終了しました。2025年度に留学を予定しており奨学金を希望する方は、二次採用で出願してください。採用となり奨学生となると留学開始時に留学時特別増額貸与奨学金の申請が可能となります。
- ・ 生計維持者が2023年度以降に失職し、家計が急変した場合は、緊急・応急採用となりますので窓口までご相談ください。

4. 採用後の留意事項 <重要>

- ・ 給付奨学金とあわせて第一種貸与奨学金を受給する場合、支援区分に応じて月額が調整され、減額または0円となります。
- ・ **奨学金採用決定後、「返還誓約書」の提出が必要です。** 人的保証選択者は、返還誓約書に連帯保証人(原則として父母のいずれか)及び保証人(原則として父母を除く4親等以内で65歳未満の成年親族)が署名捺印(実印)をし、両人の印鑑登録証明書と連帯保証人の収入証明書を返還誓約書に添付する必要があります。ただし、これらの証明書は返還誓約書を大学に提出する日のおおよそ3ヶ月以内に発行されたものである必要があるため、採用決定後に手配してください。機関保証選択者は、連帯保証人・保証人関係の書類提出は不要です。
- ・ 貸与期間中、毎年秋学期に「奨学金継続願」の提出が必要です。**この提出を怠ると、奨学金の交付が打ち切られます。** 手続方法や時期は、立教時間や掲示板でお知らせします(2023年度は12月に継続手続き書類を送付、1月中旬提出)。
 ※ただし今回二次募集で採用になった奨学金に関しては今年度秋学期の継続手続きは不要です。
- ・ 奨学金は、標準修業年限を超えて貸与を受けることができません。第二種は、卒業延期理由が留学または病気療養による場合に、申請により最長1年の貸与延長が認められることがあります。
- ・ 留学中は、奨学金の受給は休止または継続を選択することとなり、**いずれも出発前に手続が必要です。** 休学中は、原則として貸与は休止となります。

5. 面談について

出願内容の確認のため面談を行います(※募集要項受取後、電話予約)。

予約については「2024年度二次採用に出願する皆さんへ」を参照してください。

面談の際、「提出が必要な書類について」を参照して、該当する提出書類を不備なく持参してください。

無断欠席の場合、出願できません。

面談会場	面談期間
池袋キャンパス 5号館 第一会議室 新座キャンパス 7号館 学生部	池袋 9月26日(木)～10月3日(木) 新座 9月26日(木)・10月1日(火)・10月3日(木) ※面談は20分程度となります(予約制)

提出が必要な書類

出願希望の奨学金により必要書類が異なります。「提出が必要な書類について」と、「出願書類チェック表(茶封筒)」のチェックリストを確認してください。

6. インターネット入力手続について

出願内容に不備がなければ、スカラネット入力に必要なID&パスワードと大学で内容を確認したスカラネット

下書き用紙のコピーをお渡しします。

ID&パスワード受取後、スカラネット入力下書き用紙のコピーの内容をよく確認し、インターネット入力を行ってください。

ID&パスワード受取後～10月25日(金)深夜24時(26日午前0時)までに 送信完了させること

※入力期間内にスカラネット入力が行われない場合、出願は無効となります。

7. マイナンバーを日本学生支援機構に提出(郵送)

「マイナンバー提出書」と「提出必要書類」を提出専用封筒に入れ、郵便局の窓口から簡易書留で郵送してください。

※インターネット入力後 **1週間以内** に 10月31日(木) 必着で郵送すること。送付しない場合、選考が行われず不採用となります。

8. 採否決定

採用の方には採用手続き案内(12月下旬)、不採用の方には不採用通知(12月下旬)が届きます。

必ず確認するようにしてください。

採用者：12月11日(水)に初回振込があり、貸与始期となる月からの奨学金がまとめて振り込まれます。

採否通知の到着前に振込状況も確認してください。

9. 採用後の手続き

12月下旬頃、奨学生証・返還誓約書(貸与奨学金)を大学から配付し、今後の手続についてご連絡いたします。

返還誓約書を提出しない場合、返金のうえ、採用取消となる場合があります。

<連絡先> 学生部学生課日本学生支援機構奨学金担当

池袋キャンパス TEL03-3985-4461 月-金:9:00～17:00

新座キャンパス TEL048-471-7125 火・木:9:00～17:00